



2019年度

愛知教育大学 公開講座

教員対象

公開講座開設一覧

種別	区分	講座番号	講座名	開催日	掲載ページ
専門性向上講座		教員(1)	プログラミング入門～算数との関わりを中心に～	6月15日(土)	3
		教員(2)	プログラミング入門～小学校理科との関わりを中心に～	6月29日(土)	3
		教員(3)	小学校外国語評価演習	6月29日(土)	3
		教員(4)	中学校高等学校教員のためのPythonによるプログラミング入門	7月13日(土)	3
		教員(5)	海外の小学校英語の授業を見てみよう	7月20日(土)	3
		教員(6)	学校のデジタルメディア入門	8月22日(木)	3
		教員(7)	ネットいじめに悩む子どもへの接し方～教員に必要な8つの意識～	8月24日(土)	3
シリーズ講座		教員(8)	はがき新聞で高まる語彙力と表現力	6月29日(土)	4
		教員(9)	問題解決的な学習づくりに変える「四色板書」	7月6日(土)	4
		教員(10)	漫画で分かる！学級力のススメ 教科力編	7月20日(土)	4
		教員(11)	学び合う力を高める学習スキル(話す・聞く・書く)	8月31日(土)	4
		教員(12)	子どもがワクワクするプログラミング授業づくり～2020年度からの必修化に向けて～	9月28日(土)	4
		教員(13)	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの有効な活用	8月24日(土)	5
教育委員会との共同開催事業	東三河地区	教員(14)	スクールリーダー研修～学校マネジメントと次世代の学校づくり～	6月15日(土)	6
	知多地区	教員(15)	「特別の教科 道徳」の授業改善のポイント	7月30日(火)	6
	海部地区	教員(16)	中堅教員研修～学校の推進力としてのミドルリーダー講座～	8月6日(火)	6
	シリーズ講座	教員(17)	リーダーシップとカリキュラムマネジメント、次世代の学校づくりと地域学校協働活動	8月5日(月)	7
		教員(18)	学校における働き方改革、地方教育行政	8月6日(火)	7
		教員(19)	学級・学年経営の進め方、教育支援専門職との協働	8月7日(水)	7

免許法認定公開講座

区分	講座番号	講座名	開催日	掲載ページ
特別支援学校教諭一種・二種	教員(20)	知的障害者教育総論A	6月22日(土) 6月23日(日)	8
	教員(21)	特別支援教育基礎論A	6月29日(土) 6月30日(日)	8
	教員(22)	視覚障害者教育課程・指導法概論A	7月6日(土) 7月7日(日)	8
	教員(23)	肢体不自由者教育総論A	8月27日(火) 8月28日(水)	8
	教員(24)	聴覚障害者教育課程・指導法概論A	9月7日(土) 9月8日(日)	8
	教員(25)	聴覚障害者心理・生理・病理概論A	10月5日(土) 10月6日(日)	8
	教員(26)	病弱者教育総論A	10月12日(土) 10月13日(日)	8
	教員(27)	重複障害者教育総論A	10月19日(土) 10月20日(日)	8
	教員(28)	視覚障害者心理・生理・病理概論A	12月7日(土) 12月8日(日)	8
	教員(29)	知的障害者教育総論 I	12月14日(土) 12月15日(日)	9
	教員(30)	L D等教育総論A	1月11日(土) 1月12日(日)	9
養護専修	教員(31)	学校保健学特論	8月7日(水) 8月8日(木) 8月9日(金)	9
中学校教諭一種(外国語(英語))	教員(32)	英語学B	8月8日(木) 8月9日(金)	9
	教員(33)	英語文学B	8月10日(土) 8月11日(日)	9
	教員(34)	英語コミュニケーションB	8月10日(土) 8月11日(日)	9
	教員(35)	異文化理解B	8月10日(土) 8月11日(日)	9
	教員(36)	英語学C	8月21日(水) 8月22日(木)	10
	教員(37)	生徒指導と進路指導	8月21日(水) 8月22日(木)	10
	教員(38)	生活の指導と相談	8月23日(金) 8月24日(土)	10
	教員(39)	異文化理解A	8月25日(日) 8月26日(月)	10
	教員(40)	英語文学C	8月26日(月) 8月27日(火)	10
	教員(41)	英語コミュニケーションC	8月27日(火) 8月28日(水)	10
	教員(42)	英語科教育法B	8月30日(金) 8月31日(土)	10
	教員(43)	英語コミュニケーションA	12月14日(土) 12月15日(日)	10
	教員(44)	異文化理解C	12月14日(土) 12月15日(日)	10
	教員(45)	英語科教育法	12月14日(土) 12月15日(日)	10
	教員(46)	英語学A	12月21日(土) 12月22日(日)	10
	教員(47)	英語文学A	12月21日(土) 12月22日(日)	10

※これらの講座は、免許法認定公開講座として、文部科学省へ認定申請中であり、講座の内容や担当講師等を変更する場合があります。

学校図書館司書教諭講習

※詳細が決まり次第、本学ホームページ等でお知らせします

掲載ページ 14

仮申込から受講決定までの流れ

1

仮申込（先着順／Webのみ）

2019年度よりWebにて仮申込を受け付けます。

各講座の受付期間中に、下記 URL 又は右のQRコードからお申込みください。
(愛知教育大学ホームページ 公開講座トップページ
<http://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>)

仮申込受付ページへはQRコードからもアクセスできます。

23をよくお読みいただいたあと、ご希望講座のページへアクセスして、必要事項をご入力ください。仮申込受付期間終了後、10日前後で、公開講座の受講申込手続き書類を送付します。

(読取用QRコード)
公開講座トップページ



教員(1)~(13)
仮申込受付



免許法(特別支援・養護)
仮申込受付



免許法(中学校(英語))
仮申込受付



2

講習料の払込

送付された書類をご覧ください、**必ず払い込み期間内**に、ゆうちょ銀行ATM・ゆうちょ銀行窓口・郵便局窓口のいずれかにて、講習料の払い込み手続きを行ってください。

受講申込書の提出

講習料を払い込まれた際の下記証明書を、お送りした「受講申込書」の所定の欄に貼付し、期日までに本学へ送付してください。

*期間内に払い込まれなかった場合には、仮申込を取り下げたものとして取り扱います。(期限厳守)

ATMの場合

「振替受付票」
(ATMのご利用明細票)

又は

窓口の場合

「振替払込受付証明書」
(受付局日附印なきものは無効)

振込先 加入者名：愛知教育大学
口座番号：00850-0-76544

送付先
〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1
愛知教育大学 広報・地域連携課
地域連携係 公開講座担当係 宛て

3

受講決定通知及び受講案内の送付

「受講申込書」を期日までに提出し、受講が決定した方には、本学より受講決定通知書及び受講案内を送付します。

〈注意事項〉

- ホームページに最新情報を掲載します。随時ご確認ください。
公開講座トップページ：<http://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>
- FAX・郵便・メールによる仮申込は受け付けておりません。また、キャンセル待ちも行っておりませんので、受付期間内に所定の方法によりお申込みください。
- 受付期間中に申込者数が最少開講人数に達しない場合、開講を中止することがありますのでご了承ください。
- 講座によっては教材費・材料費等の実費をご負担願うことがあります。

受講のキャンセル

申込者の都合によりキャンセルする場合は、講座番号・講座名・氏名・住所・連絡先・キャンセルの理由・講習料の払い込みの有無を記入（様式：任意）し、メール [chiiki@m.auecc.aichi-edu.ac.jp] 又は FAX [0566-95-0552] にて申請してください。（電話による申請は不可）

- 開講日の前日（前日が大学休業日の場合は直前の大学業務日）の**正午（必着）**までに申請した場合は、払い込み済みの講習料の一部（キャンセル料1,000円を差し引いた残額）を返還します。なお返還の際の振込手数料は、申込者の負担となります。
- キャンセル料1,000円と振込手数料（申込者負担）の合計額が講習料に満たない場合は、講習料の返還は行いません。

不測の事態が生じた場合

次の場合、日程変更（延期）又は講座を中止する場合があります。

1. 講師の急病等による不測の事態が生じた場合
2. 台風・洪水・地震等の自然災害や公共交通機関の事故等により講座を実施できないと本学が判断した場合
3. 講座開催地に「特別警報（種類は問わない）」「暴風警報」又は「暴風雨警報」が発令された場合
 - (1)午前6時現在、上記警報等が発令されている場合は、当日の講座はすべて閉講とします。
 - (2)上記(1)により閉講となった場合は、その後、警報が解除された場合にあっても閉講とします。
 - (3)開講中に警報が発令された場合は、当該講座の担当講師の指示により、講座を中止します。
 - (4)複数日講座の場合、同一講座の他の日程も中止とする場合もあります。

講座が中止となった場合、次のいずれかの方法により対応します。

1. 中止した講座以降に開講する講座（定員に達していない講座で、振替可能な講座）への振替
2. 講習料の返還

専門性向上講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員 (1)	プログラミング入門 ～算数との関わりを中心に～ 安本 太一 教授	プログラミング未経験者を対象にしたプログラミング入門です。小学校のプログラミングは、教科や総合的な学習の時間の中で行うとされています。プログラミングには、算数で学んだことを実践できる場面が数多くあります。算数の角度、多角形、変数、比例、反比例、円周率などとの関わりを意識しながら、プログラミングの基礎の講義と実習を行います。プログラミング言語とその実行環境は、Scratchを用います。ノートパソコン(Windows又はMac)を持参してください。内容は、昨年度とほぼ同じですが、実習には2019年1月にリリースされたScratch3を用います。	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	6月15日(土) 13:00 ～ 16:30	主として 小学校教員 12名 ¥1,600	愛知 教育 大学
教員 (2)	プログラミング入門 ～小学校理科との関わりを 中心に～ 安本 太一 教授	小学校理科の電気・エネルギーとの関わりに重点をおいたプログラミング入門です。学習指導要領(H29年)第4節理科や指導要領解説理科編(H29年)に例示されているプログラミング、具体的には、コンピュータがセンサーなどから情報を得てブザーやモーターなどを制御する仕組みに焦点を絞って、プログラミングの基礎の講義と実習を行います。実習には小型ボードコンピュータ BBC micro:bitと電子部品を用います。無線LANとUSBを備えたノートパソコン(Windows又はMac)を持参してください。実習に用いるmicro:bit等は当方で用意します。昨年の小学校での授業実践と機材貸出について説明します。	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	6月29日(土) 12:30 ～ 16:30	主として 小学校教員 8名 ¥1,600	
教員 (3)	小学校外国語評価演習 松井 孝彦 准教授	2020年度から始まる小学校外国語では、評価をすることが求められています。現行の国立政策研究所が示している評価規準に則った観点別評価を、新学習指導要領による小学校外国語で行うとどうなるかを解説します。また、評価トレーニング用ビデオを用いてパフォーマンス評価の演習を行います。	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	6月29日(土) 13:00 ～ 16:00	主として 小学校教員 40名 ¥1,200	
教員 (4)	中学校高等学校教員のための Pythonによる プログラミング入門 安本 太一 教授	新学習指導要領では、中学校の技術はネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングが、高等学校の情報Iはプログラミング、ネットワーク(情報セキュリティを含む)やデータベースの基礎が必修となっています。Pythonは初心者から熟練者まで幅広く支持されているプログラミング言語なので学校教育に適しています。本講座では、Python3の概要説明、入門から始めて時間の許す限り、チャット、暗号化通信を備えたチャット、計測・制御、データベース使用のプログラミングの紹介を行います。受講者は、プログラミング言語を少しでも学んだ経験があることが望ましいです。ノートパソコン(Windows又はMac)を持参してください。	5月22日(水) 10:00 ～ 6月3日(月) 17:00	7月13日(土) 10:00 ～ 16:00 (昼休憩1時間)	主として 中学校技術・ 高等学校情報 教員 6名 ¥2,000	
教員 (5)	海外の小学校英語の 授業を見てみよう 稲葉 みどり 教授	小学校で英語を教える方を対象とした入門講座です。本講座では、言語習得の観点から、児童英語教育に関する研究の幾つかに触れると共に、同じアジア圏である台湾の小学校の英語教育の授業の様子を覗いてみます。その特色をディスカッションしながら、授業で取り上げる活動やタスクの目的や効果について考え、今後の英語指導に生かすことを目的としています。授業は、参加者のディスカッションを中心に進める予定です。	5月22日(水) 10:00 ～ 6月3日(月) 17:00	7月20日(土) 13:20 ～ 16:30	教員 10名 ¥1,200	
教員 (6)	学校のデジタルメディア入門 江島 徹郎 教授 梅田 恭子 准教授 齋藤 ひとみ 准教授 NTTラーニングシステムズ 猪狩 秀人 氏 藤田 尚吾 氏	ICT機器等のデジタルメディアを活用した授業づくりについて、実際にデジタル教科書やタブレットPCに触れながら、講義とワークショップをとおして以下の点について学習します。 ○情報モラルを含む情報教育や教科指導におけるICT活用等の教育情報化の現状、特に新学習指導要領との関連や、子どもの実態等を中心に。 ○授業でのICT活用のポイント、活用方法と効果の結びつけ事例を中心にしつつ、体系化に向けて。 ○教材研究や校務の情報化等におけるICT活用のポイント。授業以外の場面での活用に向けて。 ○学習内容・効果に照らした主要操作の実演・演習実際のタブレットPCの操作等。特に子どもがどのように使うか?について。	6月19日(水) 10:00 ～ 7月1日(月) 17:00	8月22日(木) 13:30 ～ 16:30	小・中・高校の 学校教育関係者 又は 学校教育に 興味・関心の ある方 36名 ¥1,200	
教員 (7)	ネットいじめに悩む 子どもへの接し方 ～教員に必要な8つの意識～ 高橋 岳之 准教授 情報教育研究所 代表理事 永坂 武城 氏	全ての授業、生徒指導の場で「テーマの本質が浮かび上がる」8つの意識の活用方法について、情報モラルと歴史を事例にお伝えします。教師が、子どもに何を伝えたら良いのか。そして、子どもの無意識に自ら気づかせ、自問自答から自律を育める新鮮なメソッドとなります。子どもの興味を入り口に学ぶ、情報モラルと家庭ルールの作り方、学校ルールの作り方を紹介した冊子。並びに小学生(低・中・高)の情報モラル指導案。授業で、そのまま使えるワークシート。絵本から伝える情報モラルの絵本リスト(200冊)をご紹介します。また、情報モラルに関するエッセンスが込められた絵本を当日展示します。	6月19日(水) 10:00 ～ 7月1日(月) 17:00	8月24日(土) 13:00 ～ 16:00	教員 30名 ¥1,200	

学級力と授業力アップ講座

講座番号	講座名・講師名	内容	受付期間	開催日時	対象・定員 講習料	会場
教員(8)	はがき新聞で高まる 語彙力と表現力 磯部 征尊 准教授 新聞教育支援センター 代表 吉成 勝好 氏	<p>子どもたちに求められている力の一つが、語彙力と言語力です。今後、記述式問題がセンター試験で導入されることに伴い、子ども一人一人が確かな語彙力と言語力を身に付けていく必要があります。その力を高める学習方法の一つが、はがき新聞です。はがき新聞は、手ごろなサイズで書きやすく、小学生から高校生まで幅広く活用されています。本講座では、ワークショップ形式にて、楽しくはがき新聞の活用と効果について研修を進めていきます。学級力講座と同様、本講座においても、学級担任だけでなく、学校における組織マネジメントの推進役であるミドルリーダーや、教師の意識改革を図りつつ「学校力」を高めたいと願う管理職の皆様まで、幅広い参加をお待ちしています。</p>	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	6月29日(土) 9:00 ～ 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 又は 学校教育に 興味・関心 ある方 30名 ¥1,200	愛知 教育 大学
教員(9)	問題解決的な 学習づくりに変える 「四色板書」 磯部 征尊 准教授 公財)理想教育財団 専務理事 斎藤 靖美 氏	<p>主体的・対話的で深い学びを実現するためには、日々の授業を問題解決的な学習へ変えることが大切です。問題解決的な学習とは、一体どのような点に気を付ければよいのでしょうか。その解決の糸口が、「四色板書（商標登録申請中）」です。「四色板書」とは、板書計画を中心に授業をデザインする指導方法です。授業者は、「四色板書」を取り入れることで、簡単に問題解決的な学習を進めることができます。問題解決的な学習を目指している先生、又は、楽しく・魅力あふれる授業に変えたいと思っている先生に必見の講座です。今こそ、「四色板書」で授業を変えましょう。本講座では、6月29日に開催する講座内容の一部（はがき新聞）についてもご紹介いたします。</p>	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	7月6日(土) 9:00 ～ 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 又は 学校教育に 興味・関心 ある方 30名 ¥1,200	
教員(10)	漫画で分かる！ 学級力のススメ 教科力編 磯部 征尊 准教授 鈴木 一成 准教授 麓 洋介 講師	<p>支持的風土のある学級づくりを進めるためには、日々の授業を変える姿勢や、キャリア教育の視点に基づくカリキュラムマネジメントが必要です。特に、各小・中学校では、「特別の教科 道徳」を充実させつつ、自治的な学級づくりが一層求められています。実は、学級力を取り入れると、子どもと一緒に授業を変えることができるようになります。また、学級力の取り組みを通して、道徳教育と特別活動とを関連付けた学級づくりも進めることができます。本講座を通じて、得意な教科力を高めつつ、「よい授業」「よい学級」に変わるポイントを見つけてください。子ども自らが学級づくりに参画し、拍手と笑顔の絶えない学級を目指しませんか。</p>	5月22日(水) 10:00 ～ 6月3日(月) 17:00	7月20日(土) 9:00 ～ 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 又は 学校教育に 興味・関心 ある方 30名 ¥1,200	
教員(11)	学び合う力を高める 学習スキル (話す・聞く・書く) 磯部 征尊 准教授	<p>「子どもたちに話し合いをさせてもなかなか思うようにいかない」「自分の考えを書くことを苦手な子どもがいる」など、日々の授業の中で悩んだり、困ったりすることはありませんか。この解決の糸口が、学習スキルです。学習スキルを系統的に身に付けさせることで、子ども同士の学び合う力は高まっていきます。子ども同士の学び合いを高めたいと思っている先生は、楽しい演習を通して、明日から使える学習スキルを学んでください。</p>	6月19日(水) 10:00 ～ 7月1日(月) 17:00	8月31日(土) 9:00 ～ 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 又は 学校教育に 興味・関心 ある方 30名 ¥1,200	
教員(12)	子どもがワクワクする プログラミング授業づくり ～2020年度からの 必修化に向けて～ 磯部 征尊 准教授	<p>小学校では、2020年度からプログラミングの授業が導入されることになっています。各教科学習の中において、プログラミング的思考を育むには、どのような点に留意したらよいのでしょうか。また、ScratchやLegoなど、プログラミング教育に関する教材について、どのような考え方で各学年に取り入れていけばよいのでしょうか。イギリスでは、5歳からプログラミング教育が必修化されています。イギリスの実践事例を紹介すると共に、日本でのプログラミング学習を円滑かつ、効率よく導入するコツや、プログラミング的思考を育てる授業づくりを紹介します。プログラミング学習が不安や心配な先生や教育関係者の皆さんは、すぐに実践できるプログラミング学習の第一歩を学んでください。</p>	8月7日(水) 10:00 ～ 8月19日(月) 17:00	9月28日(土) 9:00 ～ 11:00	小・中学校の 学校教育関係者 又は 学校教育に 興味・関心 ある方 30名 ¥800	

「チームとしての学校」における教育支援専門職理解促進講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員 (13)	スクールカウンセラー・ スクールソーシャルワーカーの 有効な活用 下村 美刈 教授 川島 ゆり子 教授 高橋 靖子 准教授 佐野 真紀 准教授 厨子 健一 講師 森川 夏乃 助教 岩山 絵理 助教	昨今、教育現場の改革が進められ、チーム学校の実現を目指し、教員に加えて新しく教育支援専門職の専門性を理解し、活かしていくことが求められます。今回は、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの専門性や役割を様々な問題が生じている学校現場の事例を通して理解し、有効な活用を考えていきます。講師が提示した事例をもとに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門性や役割を理解する講義を行い、それぞれの専門職の立場からいくつか事例をあげ、二つの専門職の有効な活用を考えていきます。	6月19日(水) 10:00 ~ 7月1日(月) 17:00	8月24日(土) 10:00 ~ 15:00 (昼休憩1時間)	小・中・高校教員 及び スクールカウンセラー スクールソーシャルワーカー (教育支援職) 50名 ¥1,600	愛知教育大学

今 日 の プ ロ グ ラ ム	時 間	テーマ・内容	担当講師
	10:00 ~ 10:30	(1)チーム学校について	下村教授
	10:30 ~ 12:00	(2)スクールソーシャルワーカーの専門性と役割	厨子講師 川島教授 岩山助教
	13:00 ~ 14:30	(3)スクールカウンセラーの専門性と役割	高橋准教授 下村教授 森川助教
	14:30 ~ 15:00	(4)専門職を活用する際のコミュニケーションのコツ	佐野准教授

MEMO

東三河地区

この講座は、東三河地区教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村の学校に勤務される教務主任、今後スクールリーダーを目指す教員の方、各市町村教育委員会指導主事及び学校運営を行う事務系管理職の方を対象としています。

講座番号	講座名・講師名	内容	受付期間	開催日時	定員 講習料	会場
教員 (14)	スクールリーダー研修 ～学校マネジメントと 次世代の学校づくり～ 倉本 哲男 教授 大村 恵 副学長	スクールリーダー（校長・教頭・教務主任・指導主事・他）を対象として実施する2時間の講義・演習です。 1時間目は、近年の重要なマネジメント概念であり、働き方改革による「多忙化緩和」について学びます。学校マネジメントにおいても、ビジネス理論のECRS（削除・統合・再構成・簡素化）等が注目されています。また、この概念を展開する上で、自己分析による「マイ・リーダーシップ」も有効です。以上を踏まえつつ、「三河における問題解決学習（子どもありきの教育論）のカリキュラムマネジメント」をデータを示しながら、解説します。 2時間目は、「次世代の学校づくり」について学びます。2016年1月に示された「次世代の学校・地域」創生プランは、学校づくりと地域づくりを車の両輪になぞらえています。地域づくりの課題とはなんのでしょうか。両者を結びとされる「地域学校協働活動」や、「地域とともにある学校」をイメージすることはできるでしょうか。先駆的な実践に学びながら、考えてみたいと思います。スクールリーダーの先生方と一緒に、基本概念を学び、discussionを通して、明日からの学校経営に活かしていただければ幸いです。	～6月4日(火)	6月15日(土) 13:00～14:30 15:00～16:30	50名 無料	豊橋市教育会館

申込先

勤務地の教育委員会へお申込みください

豊橋市教育委員会 (0532)51-2826

豊川市教育委員会 (0533)88-8033

蒲郡市教育委員会 (0533)66-1165

新城市教育委員会 (0536)32-0646

(設楽町・東栄町・豊根村の先生は、新城市教育委員会へお申込みください。)

田原市教育委員会 (0531)23-3679

問い合わせ先

豊橋市教育会館 (0532)33-2113 E-mail : tec@toyohashi.ed.jp

知多地区

この講座は、知多地区5市5町教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町の各市町教育委員会管内各校の教務主任を対象としています。

講座番号	講座名・講師名	内容	受付期間	開催日時	定員 講習料	会場
教員 (15)	「特別の教科 道徳」の 授業改善のポイント 野平 慎二 教授	「特別の教科 道徳」の授業改善のポイントについて学びます。これからの時代を生きる子どもたちの育ちにとって必要な道徳科の授業とはどのようなものか、授業改善と評価の要点、道徳授業の観察と共通理解の確立に向けた着眼点などについて検討し、理解を深めます。		7月30日(火) 13:30～16:00	120名 無料	美浜町総合 公園体育館 サブアリーナ

問い合わせ先

美浜町教育委員会

海部地区

この講座は、海部地区4市2町1村教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村の各市町村教育委員会管内各小中学校の学年主任・生徒指導主事・進路指導主事・体育主任・生徒会（児童会）主任等を対象としています。

講座番号	講座名・講師名	内容	受付期間	開催日時	定員 講習料	会場
教員 (16)	中堅教員研修 ～学校の推進力としての ミドルリーダー講座～ 森 勇示 教授	現在、教員の年齢層は若年化の一途をたどり、若くして学年主任や生徒指導主事等の重要な役割を任される教員も増えていますが、経験不足から学年運営や校内生徒指導の推進等に支障をきたすケースも多いです。そこで、海部管内各小中学校の学年主任・生徒指導主事・進路指導主事・体育主任・生徒会（児童会）主任等を対象とし、こうした役割を担う中堅教員の抱える悩みや問題点等に焦点をあて、ミドルリーダーとしてどのようなことに留意していけばよいのかについて、マネジメント、リーダーシップに関する知見に基づく講義と「デザイン思考」に関する演習を行います。		8月6日(火) 14:00～16:00	100名 無料	津島市生涯学習センター 小ホール

問い合わせ先

津島市教育委員会

シリーズ講座（教育委員等の研修講座）

この講座は、連携協定等の締結教育委員会の教育委員、教育行政・教育時事に関心がある方々を対象として実施する講義・演習です。

第1日目は、多忙化解消プロジェクトを事例に、リーダーシップとカリキュラムマネジメント、次世代の学校づくりや地域学校協働活動について学びます。

第2日目は、学校における働き方改革として教育委員会が取り組むべき方策について学び、地方教育行政についても論じます。

更に、第3日目は、学級・学年経営の進め方などの具体的実践についての理解を深め、教育支援専門職との協働としてカウンセリングやソーシャルワークについても学びます。各日講義の後、昼食を取りながら情報交換会を行います。3日間のプログラムの内、どの時間を選択されても、例え1コマのみでも構いません。（自由な形態で受講ください。）もちろん、お時間がお許しになれば、すべて受講していただいても幸いです。

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 講習料	会 場
教員 (17)	リーダーシップとカリキュラム マネジメント、次世代の学校づくりと 地域学校協働活動 倉本 哲男 教授 大村 恵 副学長	(1)リーダーシップとカリキュラムマネジメント (2)カリキュラムマネジメントと多忙化解消プロジェクト (3)次世代の学校づくりと地域学校協働活動 (4)情報交換会	決まり次第 お知らせ します	8月5日(月) 9:30 ～ 14:00	連携協定等の 締結教育委員会の 教育委員、 教育行政・教育時事に 関心がある方 20名 無料	愛知 教育 大学
教員 (18)	学校における働き方改革、 地方教育行政 風岡 治 准教授 西淵 茂男 理事(連携担当)	(1)学校における働き方改革 ～教育委員会が取り組むべき方策は？～ (2)地方教育行政 (3)情報交換会		8月6日(火) 9:30 ～ 14:00		
教員 (19)	学級・学年経営の進め方、 教育支援専門職との協働 磯部 征尊 准教授 森川 夏乃 助教 岩山 絵理 助教	(1)学級・学年経営の進め方(子どもの集団作り) (2)教育支援専門職との協働 (3)情報交換会		8月7日(水) 9:30 ～ 14:00		

問い合わせ先

愛知教育大学 広報・地域連携課 地域連携係

TEL：0566-26-2695（8:30～17:00 土日祝を除く）

MEMO

特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座

愛知県教育委員会との相互連携協定に基づき、愛知県内の特別支援学校に勤務する現職教員の方を優先して受け付けさせていただきます。

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員(20)	知的障害者教育総論A 小倉 靖範 講師	特別支援教育の視点にたつて知的障害児・知的障害者の教育を考えるにあたり、授業づくりに焦点を当て、知的障害者の心理的・生理的・病理的な特性を踏まえつつ、基本的事項及び教育課程・指導法を修得します。	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	6月22日(土) 6月23日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	愛 知 教 育 大 学
教員(21)	特別支援教育基礎論A 飯塚 一裕 准教授	我が国のこれまでの障害者の支援の歴史、現状等を概観し、特別支援教育の理念、制度、方法について概説しながら、インクルーシブ教育や授業のユニバーサルデザイン化、保護者との連携など、今後の障害児の支援のあり方を論じます。	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	6月29日(土) 6月30日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	
教員(22)	視覚障害者 教育課程・指導法概論A 青柳 まゆみ 准教授	盲児・弱視児それぞれの障害特性に関する基礎的な知識を得たうえで、教科教育や自立活動等における具体的な指導法、教材・教具の工夫について学習します。テキストの内容に沿って講義を行うほか、実際の指導場面等について、視聴覚教材を手掛かりに学びます。また、点字の実技や視覚障害の疑似体験等を通して、指導上の配慮の要点を体験的に理解します。	5月7日(火) 10:00 ～ 5月15日(水) 17:00	7月6日(土) 7月7日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(23)	肢体不自由者教育総論A 森崎 博志 教授	様々なタイプの肢体不自由児に関する障害の成り立ち、特別支援学校での教育実践、基本的な発達支援の方向性について述べ、特別支援学校の肢体不自由領域における自立活動で多く実践されている身体を通した発達支援の在り方について心理・生理・病理及び指導法・教育課程の観点から講述します。	7月3日(水) 10:00 ～ 7月15日(月) 17:00	8月27日(火) 8月28日(水) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	
教員(24)	聴覚障害者 教育課程・指導法概論A 小田 侯朗 特別教授	聴覚障害者の教育の現状、教育政策、教育制度等の基礎知識を踏まえたうえで特別支援学校（聴覚障害教育分野）や難聴学級における教育課程上の課題や指導法の問題点等を講述します。特に今回は、コミュニケーション、障害理解、インクルージョン等の視点から聴覚障害者の教育に関する問題について説明していきます。	7月3日(水) 10:00 ～ 7月15日(月) 17:00	9月7日(土) 9月8日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	
教員(25)	聴覚障害者 心理・生理・病理概論A 岩田 吉生 准教授	聴覚障害者の心理・生理・病理の基礎知識を踏まえたうえで、認知・言語発達と心理支援の方法について講述します。特に、今回は、読み書きの発達とその問題、そして基礎的な指導について具体的に説明していきます。	8月7日(水) 10:00 ～ 8月19日(月) 17:00	10月5日(土) 10月6日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	
教員(26)	病弱者教育総論A 大阪教育大学 平賀 健太郎 准教授	「病弱」という概念に共通して含まれる特徴、及び代表的な疾患の理解を踏まえ、病弱者が抱える身体的制約とそれに伴う社会的制約、病弱者のある人達に対するサポートについて事例研究等を題材として、病弱者への支援について心理・生理・病理及び教育課程・指導法の観点から論じます。	8月7日(水) 10:00 ～ 8月19日(月) 17:00	10月12日(土) 10月13日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	
教員(27)	重複障害者教育総論A 飯塚 一裕 准教授 相羽 大輔 講師 小田 侯朗 特別教授	LD（学習障害）・ADHD（注意欠陥多動性障害）・ASD（自閉症スペクトラム）等の発達障害及び視覚障害者及び重複障害者及び言語障害者に視点を当てながら、彼らの心理・生理・病理及び教育課程・指導法を概説し、特別支援教育における支援方法を検討し、特別支援教育における教育的諸課題を把握します。	8月7日(水) 10:00 ～ 8月19日(月) 17:00	10月19日(土) 10月20日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	
教員(28)	視覚障害者 心理・生理・病理概論A 相羽 大輔 講師	視覚障害のある幼児児童生徒が直面する学習上又は生活上の困難さに気づき、適切な教育・支援を施すためには、当該分野の生理・病理・心理について学ぶ必要があります。このため、本授業では目の仕組み、視機能、代表的な眼疾患と見えにくさ等について生理的・病的に理解します。そのうえで、触覚や聴覚の感覚特性、視覚障害児者の発達や行動のメカニズムについて心理的に理解します。	9月25日(水) 10:00 ～ 10月7日(月) 17:00	12月7日(土) 12月8日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	

特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員 (29)	知的障害者教育総論Ⅰ 吉岡 恒生 教授	特別支援教育の視点にたつて知的障害児・知的障害者の教育を考えるにあたり、関連領域の理念・制度・方法・歴史等を踏まえて、知的障害者の心理的・生理的・病理的な特性の基本的事項及び教育課程・指導法を修得します。	10月9日(水) 10:00 ～ 10月21日(月) 17:00	12月14日(土) 12月15日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	愛知 教育 大学
教員 (30)	LD等教育総論A 岩田 吉生 准教授	S L D (特異的学習症)・ADHD (注意欠如多動症)・ASD (自閉スペクトラム) 等の発達障害者その他、聴覚障害者・言語障害者、これらの重複障害者の概念形成に視点を当てながら、彼らの心理・生理・病理及び教育課程・指導法を概説し、困難を抱える子どもに対する教育的諸課題を把握します。	10月9日(水) 10:00 ～ 10月21日(月) 17:00	1月11日(土) 1月12日(日) 9:10 ～ 16:30	90名 ¥5,000 (1単位)	

養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員 (31)	学校保健学特論 山田 浩平 准教授	養護教諭としてさらなるスキルアップを図るために、学校保健に関連する講義や討議を通して、学校現場で実践可能な教育活動の在り方について考察します。なお、講座内容は本学大学院の講義と同等とし、演習的な課題も課す事とします。広く社会からの期待に応えうる養護教諭としての資質向上を目指す、みなさまの受講をお待ちしています。	6月5日(水) 10:00 ～ 6月17日(月) 17:00	8月7日(水) 8月8日(木) 8月9日(金) 9:10 ～ 18:10	30名 ¥10,000 (2単位)	愛知 教育 大学

中学校教諭二種免許状(外国語(英語))取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員 (32)	英語学B 濱崎 通世 准教授 小塚 良孝 准教授 小泉 直 教授 尾崎 俊介 教授	英語教育及び研究の基礎となる音声学の知識を身につけます。また、アクセントと機能語・内容語の区別、音調と焦点・前提など、音声と文法との接点に留意し、将来的に英語指導に関わっていくうえでの、総合的な基礎力を身につけることを目標とします。	夏期 優先申込 5月22日(水) 10:00 ～ 6月3日(月) 17:00	8月8日(木) 8月9日(金) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	愛知 教育 大学
教員 (33)	英語文学B 松井 孝彦 准教授 松井 千代 氏 (本学非常勤講師)	英語科の授業に应用可能な教材である児童文学及び絵本について概括的知識を身に付け、作品を分析する力を養います。		6月5日(水) 10:00 ～ 6月17日(月) 17:00	8月10日(土) 8月11日(日) 9:10 ～ 16:30	
教員 (34)	英語コミュニケーションB 愛知県立大学 池田 周 准教授	英語の聴きとり、発音、文法、状況に応じた言葉遣い、言外の意味など、総合的に英語を理解すると同時に、英語の運用能力を身につけます。具体的には、語句の意味の確認、映画等の視聴、内容の確認、会話練習を行います。	夏期 一般申込 6月5日(水) 10:00 ～ 6月17日(月) 17:00	8月10日(土) 8月11日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員 (35)	異文化理解B Douglas Jarrell 氏	「異文化理解教育」について、どのようなことが問題になっているのかを学び、「言語と文化」「言語と社会」の諸問題への理解を深めることを目的とします。		8月10日(土) 8月11日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	

中学校教諭二種免許状(外国語(英語)) 取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定員・講習料	会 場
教員(36)	英語学C 今井 隆夫 氏 (本学非常勤講師)	現代の英米の小説、エッセイ、シナリオなどから採られた豊富な用例を参照しながら、日本人が苦手とする文法事項を中心に、英文法の知識をさらに深めることを目指します。	夏期 優先申込 5月22日(水) 10:00 ～ 17:00 6月3日(月) 17:00 夏期 一般申込 6月5日(水) 10:00 ～ 17:00 6月17日(月) 17:00	8月21日(水) 8月22日(木) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	愛知教育大学
教員(37)	生徒指導と進路指導 胡田 裕教 氏 (本学非常勤講師)	生徒指導・進路指導の本質、生徒指導・進路指導を支える基礎理論、生徒指導・進路指導の方法とあり方などについて理解を深めるとともに、児童生徒の多様化に対応できる教員としての指導力を培います。		8月21日(水) 8月22日(木) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(38)	生活の指導と相談 濱島 秀樹 氏 (本学非常勤講師)	学校現場における児童・生徒および教員が向き合うことになる課題を、「心の発達と適応」という視点から理解し、学校を取り巻く環境に対するアプローチも含めて包括的な相談・支援・指導方法について検討することを目的とします。		8月23日(金) 8月24日(土) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(39)	異文化理解A 日本福祉大学 米津 明彦 教授	英米文化の様々なことについて学んでいくこと、とりわけ多くの人にとって興味のある文化的内容に関することを歴史的視点からだけでなく、現状について学ぶことを目標とします。		8月25日(日) 8月26日(月) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(40)	英語文学C 福田 泰久 講師 道木 一弘 教授 小塚 良孝 准教授	英国の小説や詩を読み、その思潮を追いながら、英国の歴史と文化についての知識を深め、各時代の個々の作家たちが捉えた英国の姿がどのようなものであったかを考えます。		8月26日(月) 8月27日(火) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(41)	英語コミュニケーションC 山見 由紀子 氏	四技能(リーディング、リスニング、ライティング、スピーキング)をバランスよく向上させ、コミュニケーション能力を総合的に高めめます。また、受講者が将来小中学校で英語教育に携わることを見据えて、クラスルームイングリッシュなども学びます。		8月27日(水) 8月28日(木) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(42)	英語科教育法B 高橋 美由紀 教授	最新の研究成果を踏まえて新しい時代の英語教育のあり方について考えます。また、生徒の発達段階に応じた指導や、音声や単語に慣れ親しんだり日本語と英語の文構造の違いに気付いたりする活動に関する指導についても学びます。		8月30日(金) 8月31日(土) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(43)	英語コミュニケーションA ライアン、アンソニー・ジェラード 准教授 ベネマ ジェームス 准教授	口語英語の強勢及びリズムに焦点を当て、英語が音節タイミングの言語であることを説明した後、リズムに合わせて話す練習を行います。また、本テーマに関して英語の授業で使用することのできる活動も紹介します。また、英語と日本語の発音はどこが違うのか、英語の発音の仕方を学習し、フォニックス指導法および英語でのコミュニケーションを積極的にとれる英語の発音を身につけることを目的とします。	冬期 優先申込 9月25日(水) 10:00 ～ 17:00 10月7日(月) 17:00 冬期 一般申込 10月9日(水) 10:00 ～ 17:00 10月21日(月) 17:00	12月14日(土) 12月15日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(44)	異文化理解C ロビンズ、アントニー・チャールズ 教授 Eric Hankin 氏 (本学非常勤講師)	異文化体験を通して英語を学習することの良さを正しく認識し、英語を進んで学ぶようになるように、学生の興味関心や能力を高めることを目的とします。		12月14日(土) 12月15日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(45)	英語科教育法 建内 高昭 教授 松井 孝彦 准教授	新学習指導要領を踏まえつつ、英語教育の理論と実践を見通したうえで、最新の知見を踏まえ教育実践ができる力を養うことを目的とします。講義・演習の中では、小中学校における英語教育との接続を常に考えていくこととします。		12月14日(土) 12月15日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(46)	英語学A 名古屋外国語大学 太田 光春 教授	言語の形式的な側面及び意味的な側面について学びます。また、音声についての理解を深めたり、認知言語学など英語学の比較的新しい分野や概念に着目したりして、最近の英語学研究的動向とその英語教育への利用方法を学びます。		12月21日(土) 12月22日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)	
教員(47)	英語文学A 名古屋外国語大学 Paul Allen Crane 教授	アメリカの小説や詩を読み、その思潮を追いながら、アメリカの歴史と文化についての知識を深め、各時代の個々の作家たちが捉えたアメリカの姿がどのようなものであったかを考えます。	12月21日(土) 12月22日(日) 9:10 ～ 16:30	50名 ¥5,000 (1単位)		

免許法認定公開講座について

この公開講座は、「教育職員免許法施行規則 第43条の3」に基づき実施する、特別支援学校教諭一種・二種免許状、養護教諭専修免許状、中学校教諭二種免許状（外国語（英語））を取得するための免許法認定公開講座です。

1 免許法認定公開講座で修得した単位の有効性について

本講座において修得した単位は、教育職員免許法施行規則第43条の3に基づく免許法認定公開講座の単位であり、教育職員免許法第6条別表第6、第7及び第8、また、同法第5条の2第3項に規定する教育職員検定のうち、同施行規則第7条第5項第2号による公開講座のため、はじめて教員免許状を取得される際に必要な単位数を定めた同法第5条別表第1においては有効となりませんのでご注意ください。また、過去に本学の同名の講座を受講し単位の認定を受けた方は、新たな単位の付与は認められません。

2 受講対象

- ①特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座
小学校・中学校・高等学校・幼稚園教諭の普通免許状を有し、教育職員免許法に定める学校及び教育委員会に勤務する方で、特別支援学校教諭一種・二種免許状の取得を希望される方
また、特別支援学校教諭一種・二種免許状を有する方で領域追加を希望される方
- ②養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座
養護教諭一種免許状を有する方で、教育職員免許法に定める学校及び教育委員会に勤務する方
- ③中学校教諭二種免許状（外国語（英語））取得のための免許法認定公開講座
小学校教諭普通免許状を有する方で、3年以上の勤務経験のある方
※小学校教諭普通免許状を取得した後の小学校における教諭又は講師としての実務経験に限ります。

3 受講者の決定について

受付期間終了後10日前後で、仮申込者に受講申込手続き書類をお送りします。

- ①特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座については、教育職員免許法附則第16項の改正問題への対応及び特別支援学校教諭免許状取得率向上を目的とし、愛知県教育委員会との相互連携協定に基づき、愛知県内の特別支援学校に勤務する現職教員の方を優先して受け付けさせていただきます。
- ②中学校教諭二種免許状（外国語（英語））取得のための免許法認定公開講座については、文部科学省との委託契約に基づき本学が実施してきた免許法認定講習を引き継ぐものです。そのため、本学で平成28年度に開講した「小学校英語の教科化に向けた専門性向上のための免許法認定講習」を受講された方を優先して受け付けさせていただきます。平成28年度受講者には、優先申込の手続きについて、メールで個別にご案内します。

4 単位の認定・通知

- ①単位の認定・通知について
講義時間数の5分の4以上出席した方のうち、成績審査に合格した方（試験若しくはレポート等にて評価します）に単位修得証明書を発行し、受講者の指定した送付先に郵送します。
- ②単位修得証明書の郵送について
下記の日程表により送付する予定です。発送予定日以前に単位修得証明書を送付することはできませんので、あらかじめご承知おきください。

◆特別支援学校教諭一種・二種免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名	発送予定時期	講座番号	講座名	発送予定時期
教員(20)	知的障害者教育総論A	8月下旬	教員(26)	病弱者教育総論A	12月中旬
教員(21)	特別支援教育基礎論A	8月下旬	教員(27)	重複障害者教育総論A	12月中旬
教員(22)	視覚障害者教育課程・指導法概論A	10月中旬	教員(28)	視覚障害者心理・生理・病理概論A	2月下旬
教員(23)	肢体不自由者教育総論A	11月上旬	教員(29)	知的障害者教育総論I	2月中旬
教員(24)	聴覚障害者教育課程・指導法概論A	11月上旬	教員(30)	LD等教育総論A	2月下旬
教員(25)	聴覚障害者心理・生理・病理概論A	12月上旬			
			教員(31)	学校保健学特論	10月下旬

◆養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座

◆中学校教諭二種免許状（外国語（英語））取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名	発送予定時期	講座番号	講座名	発送予定時期
教員(32)	英語学B	11月上旬	教員(40)	英語文学C	11月上旬
教員(33)	英語文学B		教員(41)	英語コミュニケーションC	
教員(34)	英語コミュニケーションB		教員(42)	英語科教育法B	
教員(35)	異文化理解B		教員(43)	英語コミュニケーションA	2月下旬
教員(36)	英語学C		教員(44)	異文化理解C	
教員(37)	生徒指導と進路指導		教員(45)	英語科教育法	
教員(38)	生活の指導と相談		教員(46)	英語学A	
教員(39)	異文化理解A		教員(47)	英語文学A	

※単位修得証明書の再発行は有料となります。

〈証明書についてのお問い合わせ〉

教務課 ホームページ <http://www.aichi-edu.ac.jp/contact/certificate.html>

5 合理的配慮

手話通訳等の支援が必要な方は、仮申込フォーム「備考欄」にご希望をご入力ください。

6 問い合わせ先

愛知教育大学 広報・地域連携課 地域連携係 TEL：0566-26-2695（8:30～17:00 土日祝日を除く）

* 免許状の取得方法（単位や科目）に関する相談、免許状授与の申請方法などは、免許状授与を申請する都道府県教育委員会へお問い合わせください。

教育職員検定による特別支援学校教諭一種・二種免許状取得方法

受講する講座の選択にあたっては、免許状授与を申請する都道府県教育委員会にご相談ください。

1 所要資格及び必要単位数

特別支援学校教諭免許状は、**最低必要単位数のほか、必要な教育領域を満たす必要があります。**

(教育職員免許法第6条 別表第7 教育職員検定による取得要件/文部科学省が示すモデルケースの場合)

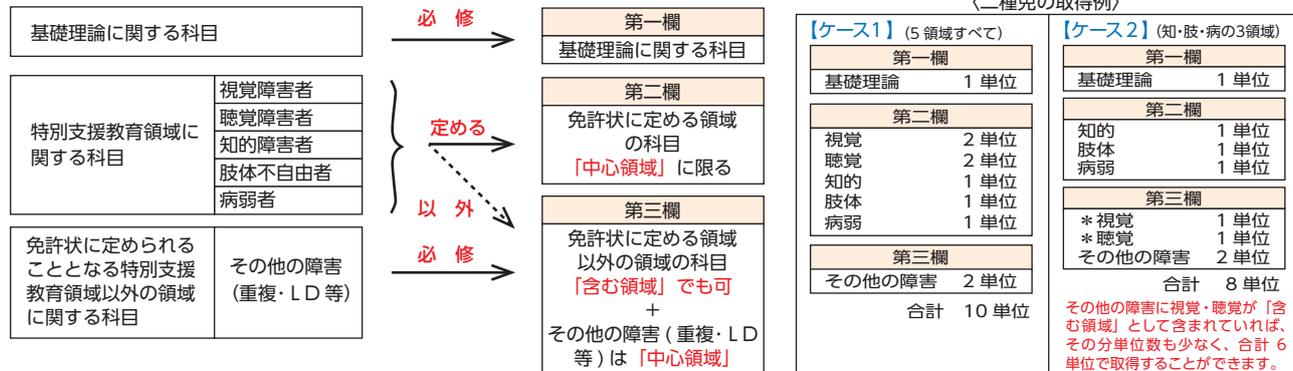
免許状の種類		二種		一種
有することが必要な免許状(基礎免許状)		幼、小、中、又は高等学校教諭の普通免許状		特別支援学校教諭二種免許状
必要在職年数(基礎免許状の当該校種の教員としての在職年数)		3年		3年
最低必要単位数(基礎免許状取得後に修得した単位のみ有効)		6単位		6単位

特別支援教育に関する科目	特別支援教育領域	必要要件	必要単位数	必要単位数	
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目	1単位以上		合計で3単位以上	
第二欄	特別支援教育領域に関する科目 (免許状に定める領域の科目は「中心となる領域」に限ります。)	視覚	2単位 「心理*」と「指導法*」を各1単位		単位数の内訳は免許状の授与を申請する都道府県教育委員会でご確認ください。
		聴覚			
		知的	1単位 「心理・指導法*」で1単位		
		肢体			
病弱					
第三欄	第2欄の5領域のうち免許状に定めない全ての領域 + その他の障害教育領域(重複・LD等)	2単位以上			
合計		6単位以上		6単位以上	

2 教育領域の考え方 (二種免許状を取得する場合)

特別支援学校教諭免許状は、**取得しようとする免許状に定める教育領域以外の全ての領域についても履修する必要があります。**(視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者・病弱者の全ての領域とその他の障害教育領域(重複・LD等)が必要) ※領域の追加や免許状の上進については、勤務先のある都道府県の教育委員会へご相談ください。

(二種免の取得例)



免許科目対応表 (特別支援学校一種・二種【教育職員検定用】)

特別支援教育に関する科目	特別支援教育領域		講座番号	講座名	単位数			
	中心領域	含む領域						
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目		教員(21)	特別支援教育基礎論A	1			
第二欄 (第三欄)	特別支援教育領域に関する科目	心理* 指導法*	視覚障害者	教員(28)	視覚障害者心理・生理・病理概論A	1		
				教員(22)	視覚障害者教育課程・指導法概論A	1		
		心理・指導法*	聴覚障害者	教員(25)	聴覚障害者心理・生理・病理概論A	1		
				教員(24)	聴覚障害者教育課程・指導法概論A	1		
				教員(20)	知的障害者教育総論A	1		
第三欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心理・指導法*	知的障害者	教員(29)	知的障害者教育総論 I	1		
				重複・LD等 (重複障害、言語障害、 情緒障害(自閉症を含む)、 学習障害(LD)、 注意欠陥多動性障害(ADHD))	肢体不自由者	教員(23)	肢体不自由者教育総論A	1
						病弱者	教員(26)	病弱者教育総論A
			視覚障害者	教員(27)	重複障害者教育総論A	1		
			聴覚障害者	教員(30)	LD等教育総論A	1		

心理* : 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目
 指導法* : 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目
 心理・指導法* : 上記をすべて含む科目

免許状取得方法(単位や科目)に関する相談、免許状授与の申請方法などは、免許状授与を申請する都道府県教育委員会にお尋ねください。

教育職員検定による中学校教諭二種免許状（外国語（英語））取得方法

1 所要資格及び必要単位数

〈教育職員免許法別表第8（隣接校種免許状の取得）〉

有ることが必要な免許状（基礎免許状）	小学校教諭普通免許状
良好な成績で勤務した旨の証明を必要とする最低在職年数（基礎免許状を取得した後の当該学校における教諭または講師としての実務経験に限る）	3年
最低必要単位数（基礎免許状取得後に修得した単位のみ有効）	14単位 ※修得方法は下表のとおり

免許法上の科目区分			本学講座名	必要単位数	
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学A、英語学B、英語学C	10単位 (教科に関する専門的事項に関する科目についてそれぞれ1単位以上)
			英語文学	英語文学A、英語文学B、英語文学C	
			英語コミュニケーション	英語コミュニケーションA、英語コミュニケーションB、英語コミュニケーションC	
			異文化理解	異文化理解A、異文化理解B、異文化理解C	
		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	英語科教育法、英語科教育法B	2単位	
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	生徒指導と進路指導	2単位	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	生活の指導と相談		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒指導と進路指導		
合 計				14単位	

※免許状を取得するためには、必要単位修得後、都道府県教育委員会への手続きが必要になります。

2 平成30年度以前に修得した単位の読替について

平成31年4月1日付で教育職員免許法等が改正されたことによる、本学免許法認定講習での既修得単位の読替は下表のとおりです。新法と旧法の修得単位を合わせて免許状申請される場合には、読替後の単位修得証明書を発行のうえ申請する必要があります。証明書の発行については、本学HP (<https://www.aichi-edu.ac.jp/contact/certificate.html>) にてご確認ください。

免許法上の科目区分（新法）			本学講習名（H28～H30）	
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学A、英語学B、英語学C
			英語文学	英米文学A、英米文学B、英米文学C
			英語コミュニケーション	英語コミュニケーションA、英語コミュニケーションB、英語コミュニケーションC
			異文化理解	異文化理解A、異文化理解B、異文化理解C
		各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	英語科教育法、英語科教育法B	
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	生徒指導と進路指導	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	生活の指導と相談	
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒指導と進路指導	

2019年度 学校図書館司書教諭講習について

この講習は、学校図書館法（昭和28年法律第185号）第5条第3項の規定に基づき、学校図書館の専門的職務に携わる司書教諭を養成するために、文部科学大臣の委託を受けて実施する講習で、学校図書館司書教諭講習規程（昭和29年文部省令第21号）に従って行います。現在文部科学省に申請中のため、詳細が決定期次第速やかに募集要項を各教育委員会に配布する予定です。

1 修得すべき科目及び単位数 (学校図書館司書教諭講習規程第3条)

科目	修得すべき単位数	愛知教育大学の開講予定	
		2019年度	2020年度
学校経営と学校図書館	2	○	○
学校図書館メディアの構成	2	○	
学習指導と学校図書館	2		○
読書と豊かな人間性	2	○	
情報メディアの活用	2		○
合計	10		

2 2019年度開講講習（予定）

科目	受付期間	講習期間	定員	授与単位
学校経営と学校図書館	6月上旬 (予定)	8月頃 (予定)	80名 (予定)	2
学校図書館メディアの構成			50名 (予定)	2
読書と豊かな人間性			80名 (予定)	2

3 受講資格（次のいずれかに該当する方）

- (1) 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に定める小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭の免許状を有する方。
- (2) 大学に2年以上在学する学生で62単位以上を修得した方。

4 講習料

無料 ※別途教材費等をご負担ください。

5 会場

愛知教育大学(刈谷市井ヶ谷町広沢1)

6 受付期間、申込方法等

※詳細が決まり次第、本学ホームページでお知らせします。

本件の担当 愛知教育大学 広報・地域連携課 講習支援係 TEL : 0566-26-2678 (8:30 ~ 17:00 土日祝日を除く)

案内図



■お問い合わせ先■

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1
 愛知教育大学 広報・地域連携課 地域連携係 公開講座担当
 TEL : 0566-26-2695 【8:30 ~ 17:00 (土日祝日を除く)】
 FAX : 0566-95-0552

■参考■

公開講座の情報を以下のホームページで紹介しております。ご覧ください。
<http://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>

読取用QRコード



教員対象